

エコールみよた
Clip Board

浅間縄文
ミュージアム
32-8922

■シリーズ講座
佐久の大地に刻まれた災害史

888年 仁和の大洪水

- 講師 川崎保先生(遼寧大学客座教授)
- 日時 平成23年8月21日(日)
午後1:30~3:00
- 場所 エコールみよた 大会議室

西暦888年、平安時代仁和年間に起こった千曲川大洪水のお話です。

過去に起きた佐久の災害について、振り返ってみます。



平安時代の畑を埋めつくした仁和の洪水砂(佐久市)

エコール
みよた
32-2770

参加者募集

パソコン教室③

インターネットコース

公民館ではパソコン教室③、インターネットコースの受講者を募集します。日々の暮らしに便利なインターネット活用コース。メールのやり方も学びます。

日 時 平成23年9月6日(火)、
8日(水)、13日(火)、15日(水)、
20日(火)、22日(水)の6回
昼の部 午前10時~正午
夜の部 午後7時~9時

場 所 エコールみよた
小会議室

対 象 者 町内在住者、在勤者
講 師 西村世伊子(昼)
西村紀彦(夜)

参 加 費 一人2,000円(テキスト代込み)

募集定員 昼・夜 各11名

申込受付 8月20日(土)
午前9時から9時30分までエコー
ルみよたロビーで受け付けを行います。
申し込みが定員を超えた場合は、抽選
にさせていただきますので、ご了承ください。(電話受付は行いません。)

問い合わせ先
御代田町公民館 (32) 2770

夜の図書館
大人のための
夕涼み朗読会

フレンドリー
図書館
32-0800

8月20日(土) 午後6:00~7:00
フレンドリー図書館内

朗読:池富美子さん
「めぐりあい」浅田次郎/著 など

箏演奏:三井由香さん
「風のセレナーデ」、「神仙調舞曲」

入場無料

8月のおはなし会の予定

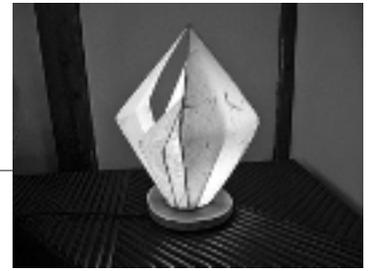
ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)
8月4日(水)・18日(水) 午前10時30分~11時

“こわ~い”おはなし
8月6日(土) 午後3時~4時
エコールみよた中会議室にて

おはなし会
8月27日(土) 午前10時30分~11時

参加者募集

ワークショップ～創作和紙～



～和紙でオリジナルランプや小物を作ろう～

今年是和紙を使って、オリジナルランプや小物を作ります。

佐久市在住の講師を招いて、和紙を使って自分でデザインしたオリジナルランプを作り、やわらかなあかりを楽しんでいただけます。また、自分の好きな詩や絵を選んで、オシャレなマメ本や好きな布や和紙を使ってノートを作ります。

お友達どうして、ぜひご参加ください。

◆開催要項

	日	時間	内容
1	9月10日(土)	午前10時 ～正午	ランプのデザイン構想①
2	9月17日(土)		ランプのデザイン構想②
3	10月8日(土)		ランプの本体作業
4	10月22日(土)		仕上げ
5	11月12日(土)		小物作り① オシャレなマメ本作り
6	11月26日(土)		小物作り② 布や和紙を作ったノート作り

- ◆講師 小林 由美子先生(創作和紙)
- ◆場所 エコールみよた2階 大会議室
- ◆対象 町内在住の成人の方
- ◆定員 10名(定員になり次第締め切り)
- ◆参加費 一人 5,000円(4回分)
- ◆申し込み 8月20日(土) 御代田町公民館窓口
- ◆受付時間 午前9時00分より

申し込み・問い合わせ先 御代田町公民館 ☎(32)2770

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。

はじめまして
絵本の世界



『ねこのはなびや』
渡辺有一／作
フレーベル館

夏の風物詩といえ、なんともいっても花火でしょう。絵本に登場する花火師にとっても一年に一度の晴れ舞台です。龍神まつり、または各地で行われる花火大会を見に行く前に、ぜひ読んで頂きたい花火の絵本を紹介します。

『ねこのはなびや』
今夜は海の花火大会です。ねこの花火屋たちは、しろねこ組、くろねこ組、とらねこ組に分かれて、技を競います。

おひさまが沈むのを合図に、次々と打ち上げ花火があげられます。しろねこ組は技で、くろねこ組は早打ちで、とらねこ組はチョウやトンボなどの変わった形で勝負にでます。

最後はみんなで力を合わせて、大仕掛けのナイアガラの滝に火をつけると、お客さんからは大歓声があがりました。

優勝した組は、読んだみなさんが決めてください。



『はなびのはなし』
(かがくのとも傑作集)
たかとうしょうはち／さく
福音館書店

『はなびのはなし』
街から離れた山のふもとの花火工場では、冬の間から夏に向けて打ち上げ花火作りに大忙しです。花火玉の中には、空の上でその玉を割る「割り火薬」と、色の光を出す「星火薬」が入っていますが、これらはどうやって作られているのでしょうか？作り方や中身の様子などが分り易く描かれています。

今日は花火大会の日。会場になる川原と川の中洲で、準備が進められていきます。

夕方、多くのお客さんが集まってきました。「どーん」という大きな音とともに、次々と花火が打ち上げられていきます。打ち上げる花火師たちは、花火を見る暇もなく働いていて、見物の人たちの歓声で花火大会の大成功を知るのです。